

令和2年4月20日

施設にご訪問の皆様

たきの里 施設長 高橋 進一
感染症対策委員会 委員長 小谷 真理

ご来館者の記録について（お願い）

新型コロナウイルス感染が広がり続けており、当施設における感染者発生への懸念が、一層、高まっております。

徹底した予防への取り組みを継続しておりますが、万一、感染者が発生した場合も想定し、その際に積極的疫学調査への協力が可能となるよう、日常の施設来訪者の出入りの記録を残すようにいたします。

ご来訪の際には、まず受付にお立ち寄りいただき、受付記録用紙にご記入いただきますよう、ご理解ご協力の程、お願いいたします。

記

ご訪問の受付手順

1. **すべてのご訪問者**は、ご入館時、「受付」にお越してください。（玄関を入ってすぐ右）
2. ご訪問記録用紙をお渡しますので、「会社団体名」「お名前」「ご来訪日時」「ご連絡先」をご記入のうえ、「受付」にお返してください。
3. お帰りの際には、退館する事を「受付」にお伝えください。

当日中に2回以上のご訪問であっても、その都度、上記の手順による受付をお願いいたします。

発熱ほか、風邪の諸症状（呼吸症状、けん怠感など）がある方のご入館は、固くお断りいたします。

事務連絡
令和2年4月17日

各委員 様

感染対策委員会

新型コロナウイルス対策関連
来訪者の施設出入り状況把握のための記録の開始について

新型コロナウイルス感染が広がり続けており、当施設における感染者発生への懸念が、一層、高まっております。

職員の皆様には、徹底した予防への取り組みの継続をお願いしているところですが、万一、感染者が発生した場合も想定し、その際に積極的疫学調査への協力が可能となるよう、日常の施設来訪者の出入りの記録を残すようにいたします。

記録にかかる詳細は、別紙のとおりです。

開始時期

令和2年4月20日（月）

新型コロナウイルス対策関連

来訪者の施設出入り状況の把握のための記録の開始について 別紙 取扱いの基本ルール

対象者

対象者は、職員を除くすべての入館者~~（※郵便配達員を除く）~~とする。

対象者への周知

別紙1を玄関先等に掲示する。また、気づかずに入館される方には、職員がその旨を説明し、協力をお願いする。

記録する方法

原則として、対象者自身（複数の場合は、その代表者）に来館者記録票（以下、「記録票」という。）への記入をお願いするものとする。~~また、1日に2回以上の来館であっても、その都度、記入をお願いする。~~

但し、対象者に内容を聞き取るにより、受付者が対象者に代わって記録票に記入することができるものとする。

受付者は、記入済みの記録票に押印（若しくは署名）したのち、記録票を面会簿ファイルに保存する。

記録する内容

- | | |
|----------|------------------------|
| 1. 来館日時 | 5. 氏名（来訪者が複数の場合は全員の氏名） |
| 2. 来館時間 | 6. 目的 |
| 3. 会社団体名 | 7. 体温（※非接触体温計による検温数値） |
| 4. 連絡先 | |

※受付者は、対象者の同意を得て非接触体温計によりが検温し、その数値を記録すること。

（非接触体温計による体温測定方法については、別紙『非接触体温計による体温測定について』を参考にしてください。）

入館の拒否

対象者で、37.5℃以上の発熱、風邪の諸症状（呼吸症状（咳、くしゃみ、呼吸苦など）、けん怠感など）がある人は、入館を断る。また、マスクを着用しない人、入館時のアルコール若しくは次亜塩素水による手指消毒（または、手洗い）を拒否される人についても、入館を断る。

記録をおこなう期間及び記録の保存

令和2年4月20日から令和2年5月7日までの期間とする。但し、感染対策委員会により延長が必要と判断された場合は、その必要な期間延長するものとする。尚、この記録票は、少なくとも新型コロナウイルス感染の終息が確認されるまで、事務局において保存するも

のとする。

記録票の開示

当施設において感染者やその疑いのある者が発生した場合、積極的疫学調査への協力が可能となるようおこなうものであり、その目的以外に使用(漏えい、開示)することを禁ずる。

記録の開示等をおこなう場合は、施設長に許可を得てからおこなうものとする。

【参考資料】非接触体温計による体温測定について

医療・介護の現場でもお使いいただいております。

おでこの表面温度から腋下温度を表示

非接触体温計
サーモピット
KM-320
Thermopit

測定方法は簡単!!

- 1.電源を入れる(電源・測定ボタンを押す)
- 2.再度、電源・測定ボタンを押して「おでこと垂直」に近づける
- 3.おでこの距離が4cmになると自動でピッと測定表示

測定中

測定結果 36.5℃

測定距離センサ
測定距離センサ内蔵で、おでこの距離が4cmになると自動で測定します。

表示部
バックライトが点いて見やすい。

電源・測定ボタン

モード・メモリボタン
それぞれ最大10回分の体温測定と物体温度測定結果を自動保存し、モード・メモリボタンで呼び出すことができます。長押しすると、モード変更ができます。(体温モード・物体モード・室温モード)

物体温度・室温も測れる
体温モードの他に、物体モード・室温モードがあり、物体温度や室温も測定可能になりました。

ストラップ取付部

日本製 日本の医療機器メーカーが生産する非接触体温計です。

